【 PRESS RELEASE 】

khb 東日本放送

２０２６年１１月２０日

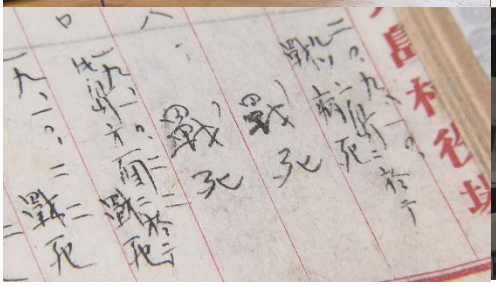


khb東日本放送（本社：仙台市太白区）は、11月30日（月）深夜1時31分から**テレメンタリー2026「海の記憶をつなぐ　－津波でよみがえる徴用船の悲劇－」**を放送します。

宮城県気仙沼市で民俗史を研究する小野寺佑紀さん。東日本大震災で被災した漁協施設の資料を修復したことをきっかけに、地域の知られざる「戦時徴用船」の実態を知る。戦時中、民間の漁船や漁師たちが軍に徴用され、多くの命が海に消えた。現在も高校生の実習に使われる県の海洋総合実習船「宮城丸」の初代も徴用され、船員とともに撃沈されたが、地元でもその悲劇を知る人は少ない。

震災を機によみがえった、海に眠る戦争の記憶。その実態をたどり、現代への教訓を探りながら次の世代へつなぐ。





〈番組概要〉

◆番組名　テレメンタリー２０２６
「海の記憶をつなぐ
－津波でよみがえる徴用船の悲劇－」

◆放送時間　11月30日(月) 深夜1時31分～

◆放送エリア　宮城県ローカル
※テレビ朝日系列２４局でも放送しますが
日時は局によって異なります

◆ナレーター　本郷奏多

◆番組ＨＰ　https://www.khb-tv.co.jp/special/17063301


本郷奏多

【問い合わせ】
株式会社東日本放送　コミュニケーションプロデュース部
TEL：022-304-3015　MAIL：koho@khb-tv.co.jp